

授業科目名・形態	基礎助産学	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	工藤 優子・	開講期	3年後期	単位数 2

【授業の主題】

助産師として活躍するために、リプロダクションに関する解剖・生理の知識を深める。

【授業の目標】

1. 産科学の基礎的知識がわかる。

【授業計画・内容】

第 1 回	母性の身体的特徴→形態と機能における男女差（性差）	（ ）
第 2 回	女性性器の発達と構造、特徴	（ ）
第 3 回	性周期と調節機序→間脳・下垂体系および卵巣機能	（ ）
第 4 回	性周期におけるホルモン分泌の変動と調節機序	（ ）
第 5 回	妊娠成立の機序と胎児胎盤機能ユニットの理解	（ ）
第 6 回	分娩の生理—分娩の定義と種類、分娩の 3 要素	（ ）
第 7 回	分娩の生理—産道（骨産道、軟産道、骨盤外計測）、胎児及び付属物	（ ）
第 8 回	分娩の生理—娩出力、分娩の発来機序	（ ）
第 9 回	分娩機転—軟産道開大機序、胎児の正常分娩機転	（ ）
第 10 回	分娩機転—胎盤剥離及び娩出機転と止血機序	（ ）
第 11 回	周産期の異常①（妊娠期・分娩期）	（ ）
第 12 回	周産期の異常②（産褥期・新生児期）	（ ）
第 13 回	麻酔・薬剤、産科手術・器具	（ ）
第 14 回	産科救急（出血・ショック）	（ ）
第 15 回	周産期における超音波診断法	（ ）

【授業実施方法】

主に講義

【授業準備】

予習においてはテキストの該当頁、関連書籍の該当頁を熟読し理解できない箇所を明確にする。復習を必ず行い学習した内容を整理し、理解を深める。

【教科書等】

助産学講座 2、6 医学書院

【参考文献】

井上裕美他監修：病気がみえる 婦人科・乳腺外科 vol.9 第4版 MEDIC MEDIA

井上裕美他監修：病気がみえる 産科 vol.10 第4版 MEDIC MEDIA

日本産婦人科学会/日本産婦人科医会編集・監修：産婦人科ガイドライン 産科編 2017

武谷雄二他監修：プリンシプル産科婦人科学 第3版 MEDICAL VIEW

【成績評価方法】

後期定期試験で 100%評価する。

【主な関連する科目】 助産診断・技術学 I、II、III、IV

【学生へのメッセージ】

周産期医療に携わるものとして、産科学の基礎をしっかりと学びましょう。